

2016年6月3日

オンライン証券での取扱い開始のお知らせ 「15銘柄への厳選投資」をテーマとした日本株ファンド 「あおぞら・日本株式フォーカス戦略ファンド」 愛称 しゅういつ

株式会社あおぞら銀行(代表取締役社長兼最高経営責任者(CEO):馬場 信輔、本店:東京都千代田区)の運用子会社である、あおぞら投信株式会社(代表取締役社長:柳谷 俊郎、本店:東京都千代田区、以下「あおぞら投信」)が2015年3月13日に設定した「しゅういつ」は、株式会社あおぞら銀行においてファンド設定時より取扱いを開始していましたが、**5月27日より株式会社SBI証券、2016年6月3日より楽天証券株式会社**の2社が新たに販売会社に加わりました。

「15銘柄への厳選投資」をテーマとした日本株ファンドの「あおぞら・日本株式フォーカス戦略ファンド」、愛称「しゅういつ」は、調査や情報網を基に、日本の全上場銘柄約3,000銘柄から絞りに絞り込んだトップ推奨銘柄、約15銘柄に厳選投資します。この戦略で非常に重要な個別銘柄の選択をアライアンス・グローバル・インベスターズ社が行います。日本企業もいまや世界での活動が注視されている時代です。国内から見た企業の評価だけではなく、世界70カ国以上の拠点での独自の調査網を駆使した世界からみた評価を調査できるのが同社の強みです。約15銘柄まで絞り込んだ日本株ファンドはほとんどなく、日本株の中で秀でた逸材に投資するそれが「しゅういつ(秀逸)」です。

あおぞら投信は、あおぞら銀行グループの資産運用会社として2014年2月に設立され、公募投信12本を含む受託純資産総額は私募・公募投信合計で1,131.8億円(2016年5月末時点)となっております。個人の皆さまの大切なご資産を守り育てていくこと、また、金融機関の皆さまの経営にとって重要な資産運用業務に関するお手伝いの役割を果たすことにより、お客さまのご要望にお応えすることを使命としております。



出所:あおぞら投信 *公募投資信託と私募投資信託の合計額

また、引き続き世界の変化を的確に捉えつつ、国内外の株式市場、債券市場など、あらゆる資産の中から、お客さまの中長期的なご運用にもっとも相応しい商品のご提供を行い、これからもお客さまの資産運用に際して、末長くお付き合いいただける運用会社でありますよう、信頼される投信商品と活きた情報のご提供に継続して取り組んでまいります。

詳細は当社 WEB サイトをご確認ください。<http://www.aozora-im.co.jp/>



あおぞら投信

AOZORA

ご参考 あおぞら・日本株式フォーカス戦略ファンド 愛称：しゅういつ

「しゅういつ」のテーマは「15銘柄への厳選投資」

運用プロセス

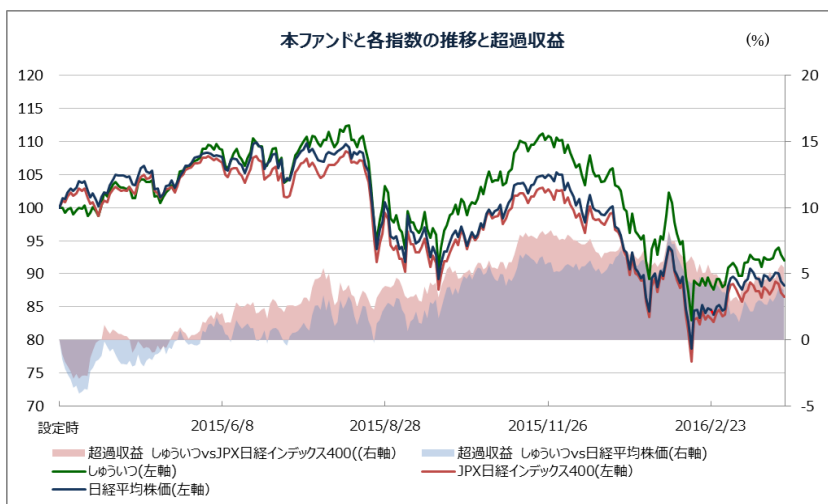


調査や情報網を基に、日本の全上場銘柄約 3,000 銘柄から絞り込んで絞込んだトップ推奨銘柄、約 15 銘柄に厳選投資します。約 15 銘柄まで絞り込んだ日本株式ファンドはほとんどなく、日本株の中で秀でた逸材に投資するそれが「しゅういつ(秀逸)」です。

※市況動向や資金動向その他の要因等によっては、左記プロセスのような運用ができない場合があります。また、左記運用プロセスは変更される場合があります。
※左記は本ファンドの運用プロセスについて、委託会社が作成したものです。

国内株式への投資は 上昇銘柄の見極め

こちらは情報量も多く身近な日本株への投資を検討されている投資家の皆さまにご提案するファンドです。皆さまご存知の通り、国内株式は、過去25年間、世界の株式と比較すると大きな成長が見られない動きとなっております。ただし、森に相当する市場全体は長期的に低迷する環境下においても、木に相当する個別企業の中には、業績を大きく伸ばし、株価が何倍にもなっている銘柄が少なからずあります。つまり、森を見るのではなく、木に徹底的に拘わることで成長性が期待できるものだけを厳選して投資を行えば市場全体が低迷期にあっても良い結果が期待できると考えました。



■本ファンドの指数に対する超過収益

	設定時 ~2015年6月末	2015年6月末 ~2015年9月末	2015年9月末 ~2015年12月末	2015年12月末 ~2016年3月末	設定時 ~2016年3月末
対 JPX日経インデックス400	1.61%	2.58%	2.28%	-0.33%	5.49%
対 日経平均株価	-0.27%	2.46%	3.30%	-1.21%	3.75%

・各指数の推移は、設定日前日を100として指数化しています。・上記は過去の実績を示したものであり、将来の運用成果等を保証するものではありません。
・JPX日経インデックス400および日経平均株価は本ファンドのベンチマークではありません。
・出所：株式会社日本取引所グループ/株式会社東京証券取引所及び株式会社日本経済新聞社のデータに基づきあおぞら投信が作成

この戦略で非常に重要な個別銘柄の選択をアリアンツ・グローバル・インベスターズ社が行います。当運用戦略は、深い洞察力を持つ運用プロフェッショナルによるリサーチに裏づけされた厳選銘柄に投資を行います。グローバルな目線で企業の本質的価値を見抜き、その実態価値が株価に織り込まれていない銘柄を探し出す際に、実際の消費者や販売員にアンケートを行う「グラスルーツ(草の根)」リサーチ方法が大きな特徴です。日本企業もいまや世界での活動が注視されている時代です。国内から見た企業の評価だけではなく、世界 70 カ国以上の拠点での独自の調査網を駆使した世界からみた評価を調査できるのがアリアンツ・グローバル・インベスターズの強みです。

「しゅういつ」は 2016 年 3 月で設定から 1 年が経過しました。市場全体が大きく下落した中では本ファンドもマイナスの結果となっていますが、パフォーマンスは参考指数である JPX 日経インデックス 400 を大きく上回っており、期待通りの成果をあげています。

あおぞら・日本株式フォーカス戦略ファンド 愛称：しゅういつ

■ファンドの特徴

1.日本株式の中から、成長性があり、株価水準が割安と判断される銘柄に投資します。

2.個別銘柄の選択はアリアンツ・グローバル・インベスターズ・ジャパンに委託します。

独自の調査力・体制：「グラスルート（草の根）」調査やグローバルな社内 SNS（ソーシャル・ネットワーキング・サービス）を通じて、事実検証による強い裏づけのある銘柄を発掘します。

3.高い確信度を持つ銘柄（15銘柄程度）に絞って投資します。

長期的、戦略的観点より、経験豊富なアナリストがトップ推奨銘柄を持ち寄り、適度な業種分散を図ります。

※本ファンドは、JPX 日経インデックス 400 を運用上の参考指標とします。なお、本書において別段の注記がない場合は「本ファンド」に「マザーファンド」を含むものとします。

※本ファンドはファミリーファンド方式で運用を行います。委託会社は、本ファンドが主要投資対象とするマザーファンドの運用をアリアンツ・グローバル・インベスターズ・ジャパン株式会社（以下「投資顧問会社」または「アリアンツ・グローバル・インベスターズ」ということがあります。）に委託します。投資顧問会社は運用の権限の委託を受けて、マザーファンドの運用指図を行います。

※運用状況によっては、分配金の金額が変わる場合、あるいは分配金が支払われない場合があります。

市況動向や資金動向その他の要因等によっては、運用方針に従った運用ができない場合があります。

■投資リスク

投資信託は預貯金と異なります。本ファンドは、値動きのある有価証券等に投資を行いますので、基準価額は変動します。したがって、**投資家の皆さまの投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。**本ファンドの信託財産に生じた利益および損失は、すべて投資家の皆さまに帰属します。主な変動要因は、**株価変動リスク、流動性リスク、集中投資リスク**などがあります。※上記は基準価額に影響を及ぼす主なリスクであり、リスクは上記に限定されるものではありません。詳しくは投資信託説明書（交付目論見書）の「投資リスク」をご覧ください。

■お申込みメモ ※詳しくは「投資信託説明書（交付目論見書）」および目論見書補完書面をご覧ください。

購入単位	販売会社により異なります。
購入価額	購入申込受付日の基準価額
購入代金	販売会社が指定する日までにお支払いください。
換金価額	換金申込受付日の基準価額
換金代金	原則として換金申込受付日から起算して 5 営業日目から、お申込みの販売会社を通じてお支払いいたします。
信託期間	原則として無期限（設定日：2015 年 3 月 13 日）
繰上償還	受益権の総口数が 10 億口を下回ることとなった場合等には繰上償還となる場合があります。
決算日	毎年 3 月 10 日および 9 月 10 日（ただし、休業日の場合は翌営業日）
収益分配	年 2 回の決算時に原則として収益の分配を行います。ただし、必ず分配を行うものではありません。 ※運用状況によっては、分配金の金額が変わる場合や、分配金が支払われない場合があります。
課税関係	課税上は株式投資信託として取扱われます。公募株式投資信託は少額投資非課税制度の適用対象です。配当控除および益金不算入制度が適用されます。原則、分配時の普通分配金ならびに換金時および償還時の譲渡益（法人の場合は個別元本超過額）が課税対象となります。 ※税法が改正された場合等には変更される場合があります。

■ファンドの費用

投資者が直接的に負担する費用

購入時手数料	購入価額に、 3.24%（税抜 3%） を上限として販売会社毎に定める率を乗じて得た額とします。
信託財産留保額	なし

投資者が信託財産で間接的に負担する費用

運用管理費用 （信託報酬）	基本報酬	純資産総額に対して： 年率 1.6578%（税抜 1.535%）
	成功報酬	基本報酬等控除後の基準価額が、その時点におけるハイ・ウォーターマーク（基準価額の過去最高値）を上回った場合で、かつ、当該基準価額の前営業日比の騰落率が、本ファンドの参考指標（JPX 日経インデックス 400）の前営業日比の騰落率が年率で 2%以上上回った場合に、その上回った部分の 21.6%（税抜 20.0%） 相当の成功報酬がかかります。 ※運用管理費用は、毎計算期末または信託終了のときに信託財産から支払われます。 ※投資顧問会社に対する報酬は、委託会社が本ファンドから受ける報酬から支払われますので、本ファンドの信託財産からの直接的な支弁は行いません。
その他の費用・手数料	信託事務の諸費用	監査費用、印刷費用等、計理業務およびこれに付随する業務に係る費用等、信託事務の諸費用が信託財産の純資産総額の年率 0.2% を上限として日々計上され、毎計算期末または信託終了のときに信託財産から支払われます。
	売買委託手数料等	有価証券売買時の売買委託手数料、借入金・立替金の利息、ファンドに関する租税等がファンドから支払われます。これらの費用は運用状況等により変動するものであり、事前に料率、上限額等を表示することができません。

※上記手数料等の合計額については、ファンドの保有期間に応じて異なりますので、表示することができません。

■委託会社その他の関係法人の概要について

委託会社	あおぞら投信株式会社（信託財産の運用の指図等を行います。） 金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第 2771 号 加入協会：一般社団法人投資信託協会
投資顧問会社	アリアンツ・グローバル・インベスターズ・ジャパン株式会社（委託会社より運用の指図の権限を受けて、マザーファンドの運用指図を行います。）
受託会社	三菱 UFJ 信託銀行株式会社（信託財産の保管・管理等を行います。）

■取扱販売会社一覧（本ファンドの販売業務等を行います。）※投資信託説明書（交付目論見書）は、下記の販売会社で入手することができます。

株式会社あおぞら銀行	登録金融機関 関東財務局長（登金）第 8 号 加入協会：日本証券業協会／一般社団法人金融先物取引業協会
丸八証券株式会社	金融商品取引業者 東海財務局長（金商）第 20 号 加入協会：日本証券業協会
株式会社 SBI 証券 （2016 年 5 月 27 日より）	金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第 44 号 加入協会：日本証券業協会／一般社団法人金融先物取引業協会／一般社団法人第二種金融商品取引業協会
楽天証券株式会社 （2016 年 6 月 3 日より）	金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第 195 号 加入協会：日本証券業協会／一般社団法人金融先物取引業協会／一般社団法人第二種金融商品取引業協会／一般社団法人日本投資顧問業協会

■本資料のご利用にあたってのご留意事項等

■本資料は、あおぞら投信（以下「当社」ということがあります。）が情報提供を目的とした資料であり、何らかの勧誘をするものではありません。また、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。取得の申込みに当たっては、販売会社より投資信託説明書（交付目論見書）等をお渡しいたしますので必ず内容をご確認の上、ご自身でご判断ください。■投資信託は値動きのある有価証券等に投資するため、基準価額は変動します。したがって、投資元本および分配金が保証された商品ではありません。■本資料は、当社が信頼できると判断した情報等に基づいて作成されていますが、当社がその正確性・完全性を保証するものではありません。■本資料に記載された過去の実績は、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。投資した資産の価値の減少を含むリスクは、投資信託をご購入のお客さまが負うことになります。■本資料に記載された市況や見通し、数値、図表、意見等は、本資料作成時点での当社の見解であり、将来の動向や結果を示唆あるいは保証するものではありません。また、将来予告なしに変更する場合があります。■投資信託は預金や保険契約と異なり、預金保険機構、保険契約者保護機構の保護の対象とはなりません。また、証券会社以外でご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の対象とはなりません。■投資信託は金融機関の預金と異なり、元金および利息の保証はありません。

